学校だより

委員会活動
坂城小学校

学有林　六十周年
六年　村石　杏那

私は、みどり委員会副委員長です。
今年学有林が六十周年だということを知って、私は何かできないかと考えました。まず、最初に全校で学有林のキャラクターを考えるのはどうかと考えました。次に、全校のみんなに学有林の好きなところを書いてもらって、掲示板に貼ってみんなに掲示するのはどうかとも考えました。早速私は、担任の先生とみどり委員会担当の先生、児童会長に話をしました。担当の先生からは「いいと思うよ。」や「でも、ここはこうした方がいいよ。」等というアドバイスをもらいました。
そして児童会では、みどり委員会のみんなに、「今年は学有林六十周年だから、こういうことをしたい。」と話しました。みどり委員会だけでこの活動をやるのは人手が足りないと思ったので、クラスのみんなに手伝ってもらいました。
今年が学有林六十周年だということを知ってもらうために寸劇動画を作ったり、木の形をしたメッセージボードと、葉っぱの形をした風船も作りました。
キャラクターの投票用紙を作ったりと、どんどん進んでいきました。そして学有林当日、学有林キャラクター発表をしました。
キャラクターは「森のてくてくちゃん」に決まりました。学有林六十周年お祝いの計画が成功してよかったです。
最高の学有林六十周年になってよかったと思います。



頼られる存在
六年　潤賀　栞里

私は今年、保健委員会の委員長になりました。毎年、違う委員会を希望していて、小学校最後の委員会は保健委員会が良いし、委員長が良いなと思ったら、委員長になれました。
そして、初めての児童会の日を楽しみにしていました。でも、実際に初めての児童会の日になったら、難しいことばかりでした。私が話している時に、他の人が喋っていて、「静かに」と言っても直らないなど保健委員会の中のトラブルもありました。
でも、委員長がそんなところでくじけていたらみんなをまとめられません。
保健委員会は自分がやりたい、引っ張っていきたいと思っていたから、こんな最初でやる気がなくなって下の学年とかにカッコ悪い姿を見せるのは嫌でした。
また、「保健委員長全然やる気ない」と言われたら卒業するまで何回か児童会の時間があるし、それだけでなく日々の当番活動も本当は頼られる存在だけど頼られないまま終わるのは嫌なので頑張ろうと思いました。
十二月には坂城っ子フェスティバルという委員会ごとに出し物を出してたてわり班の人達で回るという大きいイベントがあるので、私がみんなに頼られるように頑張ってイベントを成功させようと思います。
そして、次には引き継ぎがあって、私はいい状態で引き継ぎたいです。みんなが真剣に委員会に取り組めて協力しあえて最高な委員会にしたいと思います。

食育だより



食育・学校給食センター
☎82－2559

さばのみそ煮（４人分）

さば　切り身	60ｇ×４切
おろし生姜	1.5ｇ
みそ	大さじ１強
砂糖	大さじ３
みりん	小さじ１強
酒	大さじ１
しょうゆ	大さじ１弱
水	大さじ１



（画像１）



焼き上がり

① 調味料を鍋で加熱し、焦げないようにタレを作っておきます。
② オーブンを 180℃に温め余熱しておきます。
③ ホイルシートの上にさばを並べ、シートの周りを折ります。（画像１）
④ さばの上から①をまんべんなくかけ、上からクッキングシートをのせ蒸し焼きができるようにします。
⑤ 余熱が終わったオーブンで 16 分間加熱します。
⑥ 途中、タレがなくなってくると焦げやすいので、温度や時間を調整しながら加熱します。
⑦ 焼きあがったら、さばの上にもタレをかけていただきます。

給食のさばのみそ煮が絶品！

「給食のさばのみそ煮が絶品！」
という嬉しい声がたくさん届きます。
給食に近い味にするためには、鍋ではなくオーブンで調理してみてください。

